

介護保険・高齢者福祉に関するニーズ調査 (要介護等認定者)

ご協力のお願い

日ごろより、介護保険行政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、東三河広域連合では、高齢者やそのご家族の方々が地域の中で安心して暮らし続けていくことができるよう、家族介護者を支援する事業をはじめ、各種の施策を行っています。今後、第8期介護保険事業計画（令和3年度から令和5年度）の策定に向けて、住民の皆さまのお考え、ご意見などをうかがいたく調査を実施することといたしました。

なお、この調査は、令和元年6月1日現在、東三河地域にお住まいの要介護認定を受けている65歳以上の皆様から、無作為に抽出しました12,000人の方に送付しています。

調査においては、個人の回答内容が他に漏れることはございません。

ご多忙のところ恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年 8 月

東三河広域連合 介護保険課

記入上の注意

1. 濃い鉛筆または黒のボールペンで記入してください。
2. ○印は、番号を囲むように濃くつけてください。（例：①・2・3）
3. 「その他」を選択された場合は（ ）内に具体的内容を記入してください。
4. 調査票や封筒にあなたのお名前やご住所などを書かないでください。無記名の調査です。
5. ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です）に封入し、令和元年8月16日（金）までにご返送ください。
6. この調査に関するお問い合わせは、以下の担当までお願いいたします。

問い合わせ先 東三河広域連合 介護保険課

〒440-0806 豊橋市八町通二丁目16番地
(豊橋市職員会館5階)

電話番号：0532-26-8459

はじめに

問1. この調査票にご回答いただいているのは、どなたですか。(ひとつだけ○)

- | | | |
|------------|----------|------------|
| 1. あて名のご本人 | 2. 同居の家族 | 3. その他 () |
|------------|----------|------------|

- これ以降、あて名のご本人様（あなた）についてうかがいます。
- あて名の方以外の方が記入される場合にも、特に指定のない限り、あて名のご本人様についてご回答ください。

1. あて名のご本人様ご自身およびご家族について

問2. あなたの性別をお答えください。(ひとつだけ○)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問3. あなたの令和元年8月1日現在の満年齢をお答えください。(ひとつだけ○)

1. 65歳～69歳	2. 70歳～74歳	3. 75歳～79歳
4. 80歳～84歳	5. 85歳～89歳	6. 90歳以上

問4. あなたがお住まいの市町村をお答えください。(ひとつだけ○)

1. 豊橋市	2. 豊川市	3. 蒲郡市	4. 新城市
5. 田原市	6. 設楽町	7. 東栄町	8. 豊根村

問5. あなたの現在の世帯の状況を、以下の中からお答えください。(ひとつだけ○)

1. 一人暮らし
2. 家族など同居（二世帯住宅を含む）している
3. 施設などに入居している（有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅など）
4. その他

問5-1. 問5で2に○をつけた方にうかがいます。

あなたはご自分を含めて何人で暮らしていますか。また、同居されている方はどなたですか（あてはまるものすべてに○）

(1) 同居は自分を含めて	(2) 同居者（あてはまるものすべてに○）
<div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 80px; margin: 0 auto;"></div> 人	1. 配偶者(夫・妻) 2. 息子 3. 娘 4. 子の配偶者 5. 孫 6. 兄弟・姉妹 7. その他 ()

このページは、あて名のご本人様が
現在 介護保険サービスを利用していない場合 に
ご回答ください。

問9. 問8で5に○をつけた方にうかがいます。

あなたが介護保険サービスを利用していない理由について、最もあてはまるものに○をつけてください。(ひとつだけ○)

1. 病院に入院しているから
2. 特別養護老人ホーム、老人保健施設などの施設サービスの空きを待っているから
3. 利用したいサービスを申し込んだところ、空きがないなどの理由で断られたから
→ (サービス名をお書きください: _____)
4. サービスを利用しなくても家族の介護で生活できるから
5. サービスを利用しなくても自分の力で生活できるから
6. 普段介護をしてくれている人が急病など緊急のときだけサービスを利用したいから
7. 住宅改修費の支給や福祉用具購入費の支給のみを利用したから
8. 利用したいと思うサービスがないから
9. 手続きなどが複雑で面倒だから
10. 要介護者本人が家族・親族以外の介護を好まないから
11. 他人を自宅に入れたくないから
12. 外出したり、他人とかかわったりしたくないから
13. 事業者とのトラブルがあったから
14. 利用料の負担が大変だから
15. その他 (_____)

これまでに介護保険サービスを利用したことがある方は

➡ 問10 (6ページ) へお進みください。

これまでに介護保険サービスを利用したことない方は

➡ 問11 (7ページ) へお進みください。

このページは、あて名のご本人様が
これまでに 介護保険サービスを利用したことがある場合 に
ご回答ください。

問10. あなたが今までに利用した介護保険サービス提供事業者に対する満足度はい
かがですか。(ひとつだけ○)

- 1. かかわったすべての事業者に対しておおむね満足している
- 2. 一部の事業者に対して不満を感じている
- 3. かかわったすべての事業者に対して不満を感じている

問 10-1. 問 10 で 2 または 3 に ○ をつけた方にうかがいます。

あなたは具体的にはどのような不満をお持ちですか。(あてはまるものす
べてに○)

- 1. ケアプランに不満がある
- 2. 利用しているサービスの説明がしっかりとされていない
- 3. サービスに不満がある
- 4. 細かい要望を聞いてくれない
- 5. すぐに担当者が替わる
- 6. 担当者の礼儀がきちんとしていない
- 7. 約束どおりに担当者が来ない
- 8. その他 ()

3. 生活支援について

問14. あなたが普段の生活の中で十分にできておらず、手助けしてほしいことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. ごみ出し | 2. 買い物 |
| 3. 調理 | 4. 洗濯や部屋の掃除 |
| 5. 玄関前や庭などの家周りの掃除 | 6. 簡単な力仕事 |
| 7. 病院への送迎 | 8. 病院への付き添いや薬の受け取り |
| 9. 病院以外の外出時の送迎 | 10. 病院以外の外出時の付き添い |
| 11. 声かけ・見守り | 12. 日ごろの話し相手 |
| 13. 金銭管理・書類の確認 | 14. 市役所・町村役場などでの手続き |
| 15. 家電器具やパソコンなどの操作 | 16. 特にない |
| 17. その他 () | |

問15. あなたは買い物、通院などの生活に必要な外出をどれくらいしていますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 週に5~7日(ほぼ毎日)外出する | 2. 週に3~4日くらい外出する |
| 3. 週に1~2日くらい外出する | 4. 月に2~3日くらい外出する |
| 5. 月に1回程度外出する | 6. したくないからしない |
| 7. 必要がないからしない | |
| 8. したいができない(理由:) | |

4. 中心介護者について

問16. あて名のご本人様を中心となって介護をしている方は、あて名のご本人から見てどのようなご関係にありますか。(ひとつだけ○)

1. 配偶者 (夫・妻)
2. 子
3. 子の配偶者
4. 孫
5. 兄弟・姉妹
6. 介護サービスのヘルパー
7. 施設などの職員
8. その他 ()
9. 介護している人はいない



引き続き問 17 以降を
ご回答ください。



設問は終わりです。
ありがとうございました。

ここから先は、あて名のご本人様を
中心となって介護をしているご家族の方 がご回答ください。

問17. 中心となって介護をしている方の性別はどちらですか。(ひとつだけ○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問18. 中心となって介護をしている方の年齢はいくつですか。(ひとつだけ○)

- | | | |
|----------|--------------|---------|
| 1. 40歳未満 | 2. 40歳代～50歳代 | 3. 60歳代 |
| 4. 70歳代 | 5. 80歳以上 | |

問19. 中心となって介護をしている方が介護をし始めてから現在までの期間は、どのくらいですか。(ひとつだけ○)

- | | | |
|--------------|--------------|---------------|
| 1. 半年未満 | 2. 半年以上～1年未満 | 3. 1年以上～3年未満 |
| 4. 3年以上～5年未満 | 5. 5年以上～7年未満 | 6. 7年以上～10年未満 |
| 7. 10年以上 | | |

問20. 中心となって介護をしている方は、同居されていますか。(ひとつだけ○)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 本人と同居している |
| 2. 同じ敷地や歩ける範囲など、行き来が簡単にできる距離に別居している |
| 3. 簡単には行き来ができない距離に別居している |

問21. 中心となって介護をしている方は、就労していますか。(ひとつだけ○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. フルタイムで就労（1週5日程度・1日8時間程度の就労）している |
| 2. パート・アルバイトなどで就労（フルタイム以外の就労）している |
| 3. 就労はしているが休業中（介護休業、産休・育児休業など）である |
| 4. 就労はしていない |

問24. 在宅介護を継続するにあたって、中心となって介護をしている方が、家族介護者支援として充実を望むことは何ですか。(主なもの3つまで○)

1. 介護者がリフレッシュできるような機会
2. 介護者の会などの介護者同士の交流の場
3. 公的な機関などでの個人的な相談窓口
4. 介護者向けの教室など、介護技術が学べる機会
5. 介護者の疾病予防や病気の早期発見などを行うためのヘルスチェックや健康相談の実施
6. 若者など介護未経験者に対する介護への理解促進
7. 隣近所の助けあいやボランティア活動の充実
8. 介護保険制度で行われる居宅サービスの充実
9. その他公的支援の充実
10. 公的支援以外のサービスの充実 (民間事業者による相談対応コールセンターなど)

問25. 家族介護者のリフレッシュには、どのような活動が効果的だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 温泉施設を利用すること
2. 図書館、公園、プールなど、身近な施設へ出かけること
3. 近所に買い物に出かけること
4. 国内旅行や海外旅行に行くこと
5. 自分の好きな俳優や劇団などのショウやコンサートに出かけること
6. 野球や相撲などスポーツを観戦すること
7. ジムやフィットネスクラブなどで、身体を動かすこと
8. 囲碁や書道、音楽、絵画、語学など趣味を楽しむこと
9. みんなと一緒に食事をしたり、食事を作ったりして楽しむこと
10. 子どもや孫など家族と一緒に触れあうこと
11. 健康や介護に関するテレビや本を見ること
12. マッサージや整体を利用すること
13. その他 ()
14. いずれの活動を行ってもリフレッシュされない

5. 広域連合が実施する事業について

問26. 東三河広域連合は、高齢者の方々が要支援・要介護状態となることを予防し、地域において自立した日常生活を営むことができるよう、さまざまな支援を行っています。

あなたは、東三河広域連合が取り組む以下の事業について知っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 地域の活動などへのリハビリ専門職の派遣
2. 徘徊高齢者用のGPSなどの位置情報検索機器の購入助成
3. 成年後見制度の利用に向けた支援
4. 低所得者を対象としたグループホームの入居者負担軽減
5. 介護マークの配布
6. 低所得者を対象とした介護用品の購入支援
7. 介護予防教室の開催
8. いずれの取組も知らない

問27. あなたは、普段、介護に関する情報をどのように収集していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 広報ひがしみかわ
2. 市役所・町村役場の配布物や掲示板
3. 地域包括支援センターや高齢者相談センター、高齢者支援センターでの相談
4. ケアマネジャーに相談
5. 市役所・町役場での相談
6. 東三河広域連合のホームページ
7. 広域連合以外のホームページ
8. 口コミ
9. その他 ()
10. 入手していない

問28. 東三河広域連合では、様々な媒体で介護に関する情報の提供を実施しています。
次のうち、あなたが知りたい介護に関する情報は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 介護保険制度のしくみ
2. 介護保険料（金額・納め方）
3. 要介護認定（申請・審査）
4. 利用できる介護サービスの種類
5. 地域支援事業（サービス内容）
6. 広域連合や市町村の窓口連絡先
7. 介護に関する申請や更新手続きのQ & A
8. 介護サービスの利用方法
9. 介護事業所の一覧
10. 介護予防教室など住民が参加できる教室
11. その他（)

問29. 今後、高齢社会において、さらに充実させた方がよいと考えるものはどのようなものですか。(特にあてはまるもの3つに○)

1. 高齢者の在宅での生活を支援するサービス
2. 寝たきりや認知症の予防、健康教室の開催など健康事業
3. 外出支援（バス・タクシーなどの移動手段の確保）
4. 高齢者の引きこもり防止に向けた居場所の確保
5. 特別養護老人ホームや老人保健施設の整備
6. 医療施設（病院、診療所）の整備
7. 高齢者向けの公的住宅の整備、住宅改修に必要な費用の貸付けや補助
8. 高齢者を介護している家族などに対する支援
9. 隣近所の助けあいやボランティア活動への支援
10. 高齢者の働く場の確保
11. 高齢者の生きがいを支援するような活動機会の拡大や施設
12. 高齢者をいたわる心の育成（福祉教育など）
13. 高齢者の権利（人権、財産など）を守るための身近な専門機関
14. その他（)

